

1983年 © Bruce Weber

Andrew Wyeth

アンドリュー・ワイエス

PROFILE

1917年7月12日、アンドリュー・ワイエスは、高名な挿絵画家だったニューウェル・コンヴァース・ワイエス(N.C.ワイエス)の5番目の子としてペンシルヴェニア州チャップス・フォードの自宅で生まれました。幼い時から父の手ほどきを受けて画家の道へ進み、1937年の個展では全作品が完売するなど、若くして頭角を現します。同時代の前衛的な芸術からは距離を置き、生涯にわたり故郷のペンシルヴェニア州と夏を過ごしたメイン州を拠点に身近な世界を精緻に描き続けました。ワイエスの作品には、アメリカ合衆国の土地やそこに刻まれた歴史、そしてそこに生きる人々の姿が描き出されており、アメリカ国内で高く評価されました。2007年にはブッシュ大統領から芸術勲章を授与されています。日本での人気も高く、1974年の初の回顧展以降、度々展覧会が開催されてきました。2009年1月16日に老衰のため亡くなりますが、アメリカの国民的な画家として今なお高い人気を誇っています。

100th Anniversary of the Tokyo Metropolitan Art Museum

BOUNDARIES or Windows

境界に立つとき、心が動き出す。



アンドリュー・ワイエス展

東京都美術館開館100周年記念

2026.4/28 TUE ▶ 7/5 SUN

東京都美術館 東京・上野公園
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM [TOKYO Ueno Park]

【主催】東京都美術館(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京新聞、フジテレビジョン
【協賛】DNP大日本印刷 【特別協力】丸沼芸術の森、ユニマツグループ 【協力】ワイエス財団、日本航空 【後援】アメリカ大使館

表: (クリスティーナ・オルソン)1947年 テンペラ、パネル、マイロクニン・コレクション、ミネアポリス Myron Kunin Collection of American Art, Minneapolis, MN photo: Curtis Galleries, Inc.
For all the works by Andrew Wyeth here reproduced: ©2026 Wyeth Foundation for American Art / ARS, New York / JASPAR, Tokyo



100th Anniversary

2026.4/28 TUE ▶ 7/5 SUN

開室時間: 9:30-17:30、金曜日は20:00まで(入室は閉室の30分前まで)
休室日: 月曜日、5月7日(木) ※5月4日(月・祝)、6月29日(月)は開室

観覧料金(税込)	一般	大学・専門学校生	65歳以上
前売券	2,100円	1,100円	1,400円
当日券	2,300円	1,300円	1,600円

※高校生及び18歳以下は無料
(注意事項) ※身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添いの方(1名まで)は無料。 ※18歳以下、高校生、大学・専門学校生、65歳以上の方、各種お手帳をお持ちの方は、いずれも証明できるものをご提示ください。

2026年2月28日(土) 10:00~販売開始

チケットの購入方法など、詳細は展覧会公式サイトでご確認ください。

スペシャルチケット 数量限定・期間限定のお得なチケット!

平日限定ペアチケット

販売価格: 4,000円(税込) 2026年4月27日(月) 23:59まで

各プレイガイドで販売

※平日限定観覧券2枚のセットチケットです。
※1回の購入で1セットまでとなります。
※数量限定につき、なくなり次第、販売終了。

平日限定音声ガイド付きチケット

販売価格: 2,600円(税込) 2026年4月27日(月) 23:59まで

フジテレビダイレクト、
Boo-Wooチケット、
チケットぴあ、
ローソンチケットで販売

※平日限定観覧券1枚と平日限定音声ガイド引換券1枚のセットチケットです。
※1回の購入で1セットまでとなります。
※音声ガイドは日本語のみ。本展覧会中の平日の開室日に限り、会場入り口にて貸し出しとなります。アプリ配信版ではご利用いただけません。
※数量限定につき、なくなり次第、販売終了。

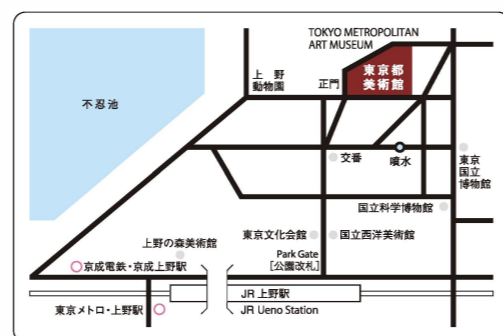
音声ガイド

本展のナビゲーターに、
俳優の吉瀬美智子さんが決定!
展覧会の音声ガイドに初挑戦。



展覧会ナビゲーター
吉瀬美智子さん
(俳優)

貸出料金/1台
¥700
(税込、実機レンタル、アプリとも)



〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36
● JR上野駅(公園改札)より徒歩7分 ● 東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅(7番出口)より徒歩10分
● 京成電鉄京成上野駅より徒歩10分 ※駐車場はありませんので、車での来館はご遠慮ください。

東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

主催: 東京都美術館(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京新聞、フジテレビジョン
協賛: DNP大日本印刷 特別協力: 丸沼芸術の森、ユニマツグループ
協力: ワイエス財団、日本航空 後援: アメリカ大使館

Exhibition overview

Period: April 28 (Tue.) – July 5 (Sun.), 2026

Closed: Mondays (except for May 4 and June 29), May 7

Hours: 9:30-17:30 (Fridays, 9:30-20:00) *Admission until 30 minutes before closing time.

Venue: Tokyo Metropolitan Art Museum (Tokyo Ueno Park)

Admission: General ¥2,300 (¥2,100) / College students ¥1,300 (¥1,100) / Seniors 65+ ¥1,600 (¥1,400) () for Advance tickets.

*Visitors 18 years old or younger and students of high-school grade or lower will be admitted free. *7min. walk from JR Ueno Station "Park Gate"

展示作品、会期、開室時間、休室日等については、諸事情により変更する場合があります。最新情報は展覧会公式サイトでご確認ください。

お問合せ 050-5541-8600(ハローダイヤル) 展覧会公式X-Instagram @andrewwyeth_ten 展覧会公式サイト <https://wyeth2026.jp/>



展覧会公式サイト

アメリカの国民的画家。没後初、待望の回顧展。「境界」の深淵に迫る一。

20世紀アメリカ具象絵画を代表する画家アンドリュー・ワイエス(1917-2009)。第二次世界大戦後に脚光を浴びたアメリカ抽象表現主義、ネオ・ダダ、ポップアートといった動向から距離を置き、ひたすら自分の身近な人々と風景を描き続けました。その作品は眼前にある情景の単なる再現描写にとどまるものではなく、作家自身の精神世界が反映されたものとなっています。彼の作品には、窓やドアなど、ある種の境界を示すモチーフが数多く描かれます。境界は、西洋絵画史のなかで古くから取り上げられてきたテーマですが、ワイエスにとってはより私的な世界との繋がり、あるいは境目として機能しています。本展は、その境界の表現に着目して、ワイエスが描いた世界を見ていこうとするものです。

Andrew Wyeth (1917–2009) was a key figure in twentieth-century American representational painting. Even as movements like American Abstract Expressionism, Neo Dada, and Pop Art took their turn in the spotlight after the Second World War, Wyeth maintained his distance from such trends and continued to paint the people and places familiar to him. Those paintings, however, transcend mere reproduction of what Wyeth saw to reflect his own spiritual realm. Many feature windows, doors, and other motifs suggestive of boundaries. Boundaries are a longstanding theme of Western art, but for Wyeth they function both as connections to a more private world and borderlines separating that world from our own. This exhibition takes these boundaries as a starting point for exploration of the worlds depicted in Wyeth's work.



自画像
1945年 テンペラ、パネル 63.5×76.2cm
ナショナル・アカデミー・オブ・デザイン、ニューヨーク
National Academy of Design, New York, USA/Bridgeman Images.



洗濯物
1961年 水彩紙 76.8×55.9cm カマー美術館、ジャクソンビル
Gift of an Anonymous Donor, Cummer Museum of Art & Gardens, Jacksonville, Florida, USA, AG.1980.6.1.



粉挽き場
1962年 テンペラ、パネル 77.5×130.8cm
フィラデルフィア美術館
Philadelphia Museum of Art,
Gift of the Honorable Walter H. Annenberg and the Annenberg Foundation, 2007-13-3



オルソンの家
1966年 水彩、紙 71.0×48.4cm
丸沼芸術の森



クリスティーナ・オルソン
1947年 テンペラ、パネル 83.8×63.5cm
マイロシクニン・コレクション、ミネアポリス
Myron Kunin Collection of American Art, Minneapolis,
MN photo: Curtis Galleries, Inc.



オルソン家の終焉
1969年 テンペラ、パネル 46.5×49.5cm クリーブランド美術館
The Cleveland Museum of Art, Promised Gift of Nancy F. and Joseph P. Keittley



灯台
1983年 テンペラ、パネル 84.5×57.8cm
ユニマットグループ



薄氷
1969年 テンペラ、パネル 110.2×121.9cm
株式会社三井住友銀行



乗船の一行
1984年 テンペラ、パネル 70.5×51.4cm フィルブルック美術館、タルサ
Philbrook Museum of Art, Tulsa, Oklahoma. Bequest of Marylouise Cowan, 2010.9.11



ヒトデ
1986年 水彩、紙 72.7×54.0cm フィルブルック美術館、タルサ
Philbrook Museum of Art, Tulsa, Oklahoma. Bequest of Marylouise Cowan, 2010.9.14.



ゼラニウム
1960年 ドライブラッシュ・水彩、紙 52.7×39.4cm ファーンズワース美術館、ロックランド
Collection of the Farnsworth Art Museum, Rockland, Maine. Bequest of Betsy James Wyeth Trust, 2021.1.1